

# 地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

## みはライフ!

市外から移住した9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は  
こうもと  
河本 祐里  
です!

【出身】大阪府池田市  
【趣味】旅・映画・音楽鑑賞、自転車  
【活動エリア】市内全域  
【活動テーマ】障害のある人の就労支援など



▲出前講座の様子

地域おこし協力隊  
の活動は  
市公式noteで!



問 地域企画課  
TEL 0848-67-6011

**ボッチャで広がる  
ボーダーレスな絆**

4月から着任し、障害者就労支援に携わっています。私が大切にしているのは「福祉」の枠を広げること。年齢や性別、特性の有無に関わらず誰もが活躍できること、それが「まちのこころよさ」だと考えています。そのきっかけづくりとして取り組んでいるのがボッチャです。高齢者施設や特別支援学校での出前講座や、半どん夜市での体験会を開催しました。体験会では、施設などで作られた商品を景品に用意し、参加者に「こんなものが作れる」「仕事をお願いできる」と知ってもらえるように準備しました。各福祉施設では、お菓子や雑巾などの製作から、清掃や野菜づくり、洗車といった作業まで、皆さんさまざまな形で頑張っています。

これからも、ボッチャを通してみんなが笑顔でつながれるまちづくりに関わっていききたいです。

なるほど!



## れきみん・虎の巻

とらのまき

歴史民俗資料館 うきしろミュージアム

## みんな大好き やっさ踊り

### ① 万博に出演した やっさ踊り

やっさ踊りの長い歴史の中で転機の一つとなったのが、昭和45(1970)年に開催された日本万国博覧会(大阪万博)への出演です。県代表として出演し、「足は二段ばね」など踊りの基本が定められました。

万博では約100人が大うちわの動きに合わせて踊りのリズムをそろえたことから、以降大うちわは踊りの先頭で用いられるようになりました。やっさ踊りは時代とともに変化を重ねてきたため、現在文化財に指定されています。しかし、今後50年、100年と継承されると、文化財に指定される日が来るかもしれません。

### ② 体験してみよう 大うちわ

資料館には大うちわに触れることができるコーナーを設けています。ぜひ実際に持ち上げて「やっさ! やっさ!」の掛け声に合わせて、踊り手の気分を味わってください!



### ③ 資料館の公式X(旧Twitter)

資料館の公式X(旧Twitter)を開設しました。資料館での情報発信に加えて、よりタイムリーに資料館の取り組みやイベント、展示資料などの魅力的な内容を紹介いたします。皆さんのフォローをお待ちしています!



▲公式X

問 文化課  
TEL 0848-64-9234  
FAX 0848-67-5912

今月のコラム  
第56回

# 市長

## みはらピース・ラボ

平和について考えよう

厳しい暑さが続いています。こまめな水分補給や適切な冷房の活用など熱中症対策を行うとともに、お互い声を掛け合いながら、健康に十分気を付けてこの夏を乗り切りましょう。

さて、8月は、平和祈念式典や全国戦没者追悼式など、平和について考える機会が多い月です。戦争や原爆によって失われた多くの尊い命に思いを寄せるとともに、私たちが今享受している平和の尊さを改めて見つめ直す時期でもあります。

被爆・終戦から80年以上の歳月が流れました。被爆者や戦争を体験した人たちの高齢化が進み、残念ながら亡くなった人も増えています。戦争の悲惨さや平和への願いを直接聞くことのできる機会は年々少なくなっており、その思いをどのように未来へ引き継いでいくかが大きな課題です。

市では令和8年度、新たに「みはらピース・ラボ」を立ち上げました（関連4ページ）。市内の中学生・高校生を対象に、平和について学び、自分たちに何が



▲戦没者原爆死没者追悼式並びに平和祈念式典

できるのかを考え、行動につなげていく平和学習プログラムです。参加する皆さんには、多くの学びや出会いを通じて、心を動かされる経験をしてほしいと願っています。そして、その経験が平和への思いを自分自身の言葉で語り、行動する力につながることを期待しています。

子どもたちの未来のために、そして当たり前の日常を守るために、この8月、一人ひとりが平和について考え、心感じる時間を持つてほしいと思います。平和への願いを未来へつなぐために、私たちもできることを続けていきたいと思います。



▲市HP



ニュージーランド出身の  
国際交流員コラム

● Vol.35 ●



CIR (国際交流員)  
ジェイク・ロコブ

知ってる?

## ニュージーランド

世界のアスリートが集う冬

北半球が夏を迎える6月から8月、南半球のニュージーランドは冬のシーズンを迎えます。アメリカやスイス、ノルウェーなどから冬季競技の代表チームをはじめ、多くのプロアスリートが訪れ、トレーニングに励んでいます。

Information for foreign  
nationals in Mihara

＜ CIRが三原の  
＞ 魅力などを発信中！ ＜

Instagram & Facebook



Instagram

Facebook



## ニュージーランドの冬から三原の夏へ

ニュージーランドは、8月が最も寒く、美しい自然や雪景色を楽しめる特別な季節です。私は友人とハイキングやスノーボードに出かけたことや、ロッジで暖炉を囲んで窓の外に降る雪を眺めた思い出が、ずっと心に残っています。

三原市に来てからは、8月の新たな魅力「三原やっさ祭り」に出会いました。初めてやっさ踊りに参加した時、友人や同僚と踊りながら熱気や笑顔に包まれ、この地域の魅力を改めて実感しました。「三原に来て本当によかった」と心から感じたことを覚えています。

今では、このにぎわいを毎年楽しみにしています。今年もやっさ祭りの季節が来ました！一緒に盛り上げましょう！

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)

問 地域企画課(TEL 0848-67-6184 FAX 0848-64-7101)